

# 学級活動（１）学習指導案

日 時：平成27年10月1日（木）

1. 議題名「後期の係活動を考えよう」
2. 児童の実態と議題設定の理由

## 児童の実態は省略

本議題は、後期の係活動について話し合う。本学級の係活動は、4月当初に子どもが学級をもっとよくするために日常から自分たちができることを考えて話し合い、組織化した。例えば、みんなの学力をつけるための「成績アップ係」、楽しく過ごすための「お楽しみ係」、体力をつけるための「体力・気力係」をつくり活動してきた。

しかし、毎回ほぼ同じ内容を企画する、相手意識に欠ける企画をする、一部の子どもを中心に係が運営されている、企画を進めていても計画通りに行かないなどの現状が見られた。児童からは「もっとこうしたい」「自分が〇〇係ならこんなことをしたい」という声が聞かれた。

そこで本議題では、話し合い活動と係活動の課題解決の手立てとして、以下のことを考えた。

### 事前の活動

- ・前期の活動を反省し後期の係活動の話し合いに必要感を持たせる。
- ・計画委員会で司会の進め方を児童とともに確認し、話し合いの見通しを持てるようにする。

### 本時

- ・「こうしたほうがいい」ではなく、主体性を育むために「自分はこうしたい」と発言させる。

### 事後の活動

- ・自分たちで決めたことを実行することで、達成感を持たせる。
- ・児童が月に1度自分たちの係について振り返り、他の係から助言をもらう時間を設定する。

## 3. 特別活動部会研究テーマと本単元の関わり

特別活動部会の研究テーマは、「子どもが主体的に活動し、豊かな人間性を育む特別活動」である。今年度新たに発足したため、小中連携に関わる研究の積み上げはないが、今年度は小学校で育むべき力について研鑽を深めることで、中学校を見越した特別活動のあり方について考えていきたい。

授業では、「後期の係活動を考えよう」という議題で、前期の係活動を振り返りながら、よりよい係活動にするためにはどうすればいいかを話し合い、後期の係活動を決定していく。子ども一人ひとりが議題に対して真剣に考えて話したり聞いたりできるように、子どもにとって必要感のある議題設定や、事前・本時・事後の活動における教師の関わり方を意識することで、子どもの主体的な活動を期待できると考える。

## 4. 評価規準

形態	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
計画	○前期の係活動の反省点から、提案理由を考えてみんなで問題を選ぼうとしている。 ○話し合いのルールやめあてをみんなで作ろうとしている。	○前期の係活動の反省点から、提案理由を考えて、話し合いにふさわしい問題をみんなで選んでいる。 ○話し合いや活動のめあてを自分たち中心にみんなで作っている。	○学級全体で話し合うべき議題について分かり、これからの流れについて見通しを持っている。 ○どんな議題が良いのか、学級のための議題なのかがわかっている。 ○話し合い活動のめあての大切さがわかっている。

話し合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級全体のことを考えて発言しようとしている。</li> <li>○自分たちの学級生活をより良くしようという意識を持ち、話し合おうとしている。</li> <li>○話し合いのルールをみんなで守ろうとしている。</li> <li>○みんなでよりよい方法で決めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達の見解を認めながらも、よりよい解決方法や実践の仕方を考えながら発言したり聞いたりしている。</li> <li>○自分たちの学級生活をより良くしようという意識を持ち、話し合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話し合いのルールの必要性をみんながわかっている。</li> <li>○みんなが決めたことはしっかり行うという集団決定の重要性を理解している。</li> </ul>
実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>○決まったことを自分から進んで実践しようとしている。</li> <li>○信頼し、支えあってみんなで自主的に係活動をしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動内容についてよりよい実践の仕方を考えみんなが楽しめるように工夫しながら実践している。</li> <li>○信頼し、支えあってみんなで自主的に係活動をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級全体で活動する楽しさが分かっている。</li> <li>○互いに信頼し支えあって活動する大切さが分かっている。</li> </ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級全体のよかったところに気づき、直した方がよい点は次に気をつけることを考えながら振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級全体での活動の仕方、自分や友達の状態について互いに振り返り、次の活動に生かそうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今後の活動をよりよくするための振り返りの仕方が分かっている。</li> </ul>

## 5. 事前の活動

	活動内容	いつ <u>だれが</u>	指導上の留意点	評価
話し合いの準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の係ごとに活動の反省</li> <li>・学級三役を中心に、学級全体での反省</li> <li>・反省点をまとめ、教室に掲示する。</li> </ul>	9月16日 (水) 学活 <u>全員</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係ごとに反省用紙に記入し、全体で共有する。</li> <li>・学級全体で係活動の反省点を話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級全体のよかったところに気づき、直した方がよい点は次に気をつけることを考えながら振り返ろうとしている。</li> </ul> <p>【関心・意欲・態度】 ＜観察、反省用紙＞</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の係反省を受け、学級三役が後期の係を決める話し合いを提案する。</li> <li>・議長団を組織し、話し合いにむけての準備を進める。</li> <li>・議長団と提案者を中心に計画委員会を開き、話し合う内容の確認をする。</li> <li><u>提案理由</u>…</li> <li><u>話し合い1</u> 係活動のめあてを決めよう。</li> <li><u>話し合い2</u> どんな係活動をしたいか。</li> <li>・話し合いのめあてとルールを決める。</li> </ul>	休み時間 朝の会 <u>学級三役</u> <u>議長団</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動計画表を用意し、円滑な話し合いができるようにする。</li> <li>・前期の反省をもとに話し合うことを決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いや活動のめあてを自分たち中心にみんなで作っている。</li> </ul> <p>【思考・判断・実践】 ＜観察・発言・活動計画表＞</p>

もつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案者と議長団から議題，提案理由，話し合い内容を説明する。</li> <li>・話し合い内容を確認し，各自意見を考えておく。</li> </ul>	朝の会 <b>全員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に議題を把握し，主体的に話し合いに臨めるようにする。</li> <li>・議題，提案理由，話し合いの内容は掲示しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級全体で話し合うべき議題について分かり，これからの流れについて見通しを持っている。</li> </ul> <b>【知識・理解】</b> <観察・発言>
----	---	------------------	---	---

## 6. 本時の展開

### (1) 本時の目標

学級生活をよりよいものにするためにはどんな係が必要か，活性化するためにはどんな活動が必要か手立てを考え，話し合う。

### (2) 本時の展開

子どもの活動	指導上の留意点
<p>1 はじめのことば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議長の号令によって，活動を開始する。</li> </ul> <p>2 役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役割の紹介（議長，副議長，黒板記録，ノート記録）</li> </ul> <p>3 議題の確認，提案理由，話し合いのめあての確認</p> <p><b>議題</b>後期の係活動を考えよう</p> <p><b>提案理由</b></p> <p><b>話し合いのめあて</b></p> <p><b>話し合い1</b>係活動のめあてを決めよう。</p> <p><b>話し合い2</b>どんな係活動をしたいか。</p> <p>4 話し合い</p> <p><b>話し合い1</b>：係活動のめあてを決めよう。</p> <p><b>出し合う</b></p> <p>前期の反省を踏まえて，今後の係活動でめざす姿を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなのためになる企画を考えよう</li> <li>・一人ひとりが楽しもう</li> <li>・協力しよう 等</li> </ul> <p><b>比べ合う</b></p> <p>出し合った意見をもとに，後期に意識したいめあては何か話し合う。</p> <p><b>まとめる</b></p> <p>めあてを決める。</p> <p><b>話し合い2</b>：どんな係活動をしたいか。</p> <p><b>出し合う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習係でみんな楽しく勉強できるようなプリントをつくって配りたい</li> <li>・新聞係でみんなが笑顔になるようなニュースを伝えたい</li> <li>・体力係で昼休みに楽しく体を動かせる企画をしたい など</li> </ul>	<p>※T1 T2共に，話し合い活動は児童の主体性の発揮を期待する観点から，基本的には自席に座り，見守る形をとる。但し，T1については話し合いの視点が逸れてきたり，深まりが見られなかったりするときなどに助言を行い，T2については，悩んでいる児童や発言が上手くできない児童に対する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議題，提案理由，話し合いのめあて，話し合うことは事前に短冊に書かせ，黒板に貼る。</li> </ul> <p>・「決められた仕事に責任をもって行う」など当番的な発想について話し合いが進みそうになった場合，係活動と当番活動の違いについて指導し，軌道修正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜその係を提案したのか，理由と具体的な活動内容もしっかり発言させる。</li> <li>・「～したほうがいい」ではなく，「～したい」と発言させる。</li> </ul>

<p><b>比べ合う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の反省，話し合い1を踏まえて，やりたい係を考える。</li> </ul> <p>5 きまったことの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期の係を確認し，学級ノートに書いて残す。</li> </ul> <p>6 先生から</p> <p>7 終わりのことば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議長の号令によって，活動を終了する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「出し合う」で出た意見をできるだけ残す。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議長団や，話し合いの中でしっかり考えて自分の意見を言えた児童にねぎらいの言葉をかけ，次の活動（係決め，計画）を進めていけるようにする。</li> </ul>
--	---

(3) 本時の評価

- ・自分たちの学級生活をよりよくしようという意識を持ち，話し合っている。【思考・判断・実践…観察・発言】

(4) 板書計画

<p>議 題 後期の係活動を考えよう</p> <p>提 案 理 由</p> <p>話し合いのめあて</p> <p>話し合い1係活動のめあてをきめよう。</p> <p>みんなのためになる企画を考えよう。</p> <p>協力しよう</p> <p>一人一人が楽しもう</p> <p>話し合い2どんな係活動をしたいか。</p> <p>学習係でみんな楽しく勉強できるようなプリントをつくって配りたい</p> <p>新聞係でみんなが笑顔になるようなニュースを伝えたい</p> <p>体力係で昼休みに楽しく体を動かせる企画をしたい</p> <p>決まったこと</p>
--

7. 事後の活動

	活動内容	いつ <b>だれが</b>	指導上の留意点	評価
実践	・係活動の計画を立て，活動する。	日常で <b>全員</b>	・活動が活性化するように助言する。	・信頼し，支えあってみんなで自主的に係活動をしている。 【思考・判断・実践】 <観察・発言>
振り返り	・月に1回，めあてに沿って係活動を反省し，次の活動に活かす。	月に1度，学活や朝の会で <b>全員</b>	・もっとよくするためにはどうすればよいかという視点で話し合うように助言する。	・学級全体での活動の仕方，自分や友達の態度について互いに振り返り，次の活動に生かそうとしている。 【思考・判断・実践】 <観察・発言>